

美しい人物画、幸せをはこぶ天使たちを、

白い磁器の板やお皿に描いてみませんか。

幸せを呼ぶ
天使と女性像の
ポーセリン・ペインティング

[描き方とアンティーク]

手島治子
Haruko Tejima



日貿出版社

B 5 変型判・119頁（カラー104頁）・定価／本体価格2,800円十税

- 本書では、原画から下絵を作り、焼成を重ねながら段階を追って絵付けをしていく方法を、実際の作例をもとに説明します。
- 著者作品約50点(全て下絵付き)とアンティークの名品30点を掲載しました。



飾皿「天使」(ミントンのアンティークの写し)



デミタスカップ「聖母子」(原画:ラファエロ作「聖母子」)



飾皿「天使」(マイセンのアンティークの写し)

日貿出版社

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-2 日貿ビル
電話(03)3295-8411・Fax(03)3295-8416

●本体価格には消費税は含まれておりません。●書店にお申込下さい。書店のご利用ができないときは通信販売をどうぞ。●本体総額3,000円未満の場合は送料は300円となります。同じく3,000円以上の場合は小社負担です。●つぎのホームページで本のご注文も承っています。
<http://www.nichibou.co.jp/>

幸せを呼ぶ

天使と女性像のポーセリン・ペインティング

[描き方とアンティーク]

手島治子 著

《主な掲載内容》

1 作品

●陶板画

白いドレスの婦人／母子像／聖チェチリア／イエスとヨハネ／他4点

●絵皿

マルスとビーナス／果物を持つ天使／花の妖精／他11点

●カップ&ソーサー

聖母子／レースの帽子の婦人／青い上着の男性／少女

●ビルボックス

●アクセサリ

2 絵付けの実際

1 用具について

2 作品づくりのプロセス

【作例1】陶板に婦人像を描く

【作例2】絵皿に天使を描く

◎金彩の縁飾りを描く

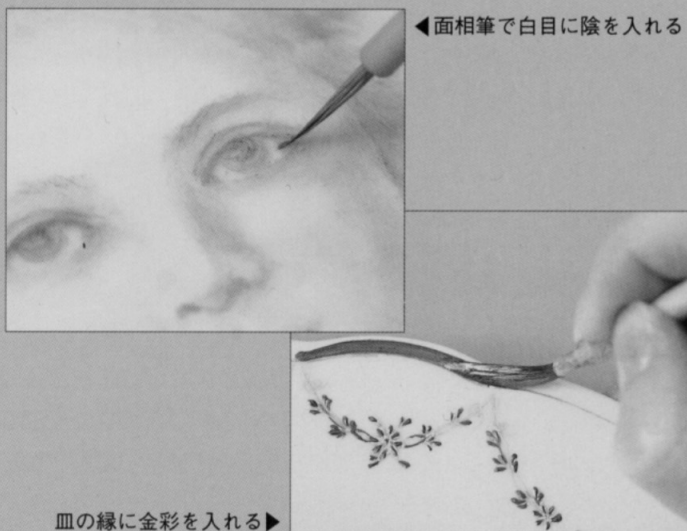
3 アンティークの楽しみ

マイセン、ベルリンKPM、ミントンなどの陶板画、飾皿、カップ&ソーサーの名品30点を掲載

◆下絵集



陶板「フローラ」(ベルリンKPMのアンティーク)



◀面相筆で白目に陰を入れる

皿の縁に金彩を入れる▶

……絵付けを始めてから、骨董屋さんでアンティークの人物や天使が描かれた絵皿やカップ&ソーサーなどを眺めているうちに、それらの手のかかった作品にすっかり魅了されてしまいました。自分でもこんな作品をつくってみたいと思うようになり、西洋の名画やアンティークを参考にしながら、自分なりに天使や人物を描き始めたのです。(中略)本書では、天使・人物・肖像画などをテーマに私の作品と具体的な絵付けの方法をご紹介します。本書を通じて、一人でも多くの方に人物を描く絵付けの面白さ、奥深さを知っていただければと願っております。原画になる絵を探す楽しみ、実際に筆を持って描いていく楽しみ、額装のための額選びの楽しみ、そして自分で描いた作品を飾ったり実際に使ったりする楽しみと、いろいろな楽しみに出会っていただけましたなら、著者として望外の喜びです。 — 「はじめに」より



手島治子 (てじま・はるこ)

東京都出身。

跡見学園女子大学英文学科卒業。

ヘレンド社元マスターペインターのマーティシ・ミクロシュ氏、有田伝統工芸士の北村福次氏、ポートレート絵付けの松村和江氏に師事。1994年より下北沢タウンホール(東京・下北沢)、ギャラリー・プロモ・アルテ(東京・青山)、北川画廊(東京・表参道)、ギャラリー・フルール(東京・青山)などで個展、グループ展開催。

日本ポーセリンペインターズ協会(J.P.P.A.)会員。よみうり文化センター自由が丘講師。自宅にて磁器絵付け教室を主宰。

